

令和3年度「電波の日」関東総合通信局長表彰

1 個人:1件

(敬称略:五十音順)

氏名	所属等	功績の概要
いしい ひさお 石井 久夫	栃木県電波適正利用推進員協議会 会長	多年にわたり栃木県電波適正利用推進員協議会の役員を務め、関係団体と協力し、電波の正しい利用方法とルールについて各自治体と共同でイベントを企画するなど、良好な電波利用環境の維持及び協議会活動の発展に多大な貢献をした。

2 団体:4件

(敬称略:五十音順)

団体名	代表者	功績の概要
警視庁葛飾警察署	署長 相川 延洋	不法無線局の及ぼす社会的影響を重視し、電波利用秩序を乱す不法無線局を排除するため、当局の要請に迅速かつ積極的に対応し、電波法違反者を摘発するなど、電波利用秩序の維持に多大な貢献をした。
独立行政法人国立高等専門学校機構木更津工業高等専門学校	校長 佐久間 研二	電波を利用した地域課題の解決や新たなサービス創出を図るアイデア支援を目的とした高専ワイヤレスIoTコンテストに積極的に応募し、三年連続で採択され、電波の利活用に係る取組を推進し、電波利用の発展に多大な貢献をした。
千葉県警察本部生活安全部	生活安全部長 畑中 忠	千葉県内の繁華街において不法無線局を使用する社交飲食店に対して、共同取締りを主導し、電波法違反事案の解消に積極的に取り組み、電波利用秩序の維持に多大な貢献をした。
文京区	区長 成澤 廣修	災害発生時におけるFM放送による情報伝達の有用性を認識し、臨時災害放送局の開設訓練を通じ区民の防災意識の向上に努めるなど、地域の防災減災対策の推進に多大な貢献をした。